



1 大会概要

- (1) 大会名称 IFSCクライミングワールドカップB & Lコンバインドいわて盛岡2022
- (2) 主催等 主催 国際スポーツクライミング連盟 (IFSC)
共催 一般社団法人岩手県山岳・スポーツクライミング協会、岩手県、盛岡市
- (3) 競技期間 令和4年10月20日(木)～10月22日(土)の3日間
- (4) 競技場所 岩手県営運動公園スポーツクライミング競技場 (盛岡市みたけ1-10-1)
- (5) 競技種目 コンバインド (ボルダリングとリードの2種複合)
- (6) その他

ア 本県で開催されるワールドカップは、パリ五輪と同じ方式のボルダリングとリードのコンバインド(2種複合)により実施されるもの。

イ ワールドカップにおけるコンバインドの開催は、本大会で初めて導入されるもの。

ウ 国内トップクラスの施設である県営運動公園スポーツクライミング競技場を世界にアピールする機会となるもの。

2 開催実績

- (1) 参加選手数 男子39人 女子28人 計67人 (21か国・地域)

- (2) 観客数

日程	観客数
① 10月20日(木)男女予選	840名 (学校視察440名含)
② 10月21日(金)男女準決勝	400名
③ 10月21日(金)男子決勝	400名
④ 10月22日(土)女子決勝	400名
合計	2,040名



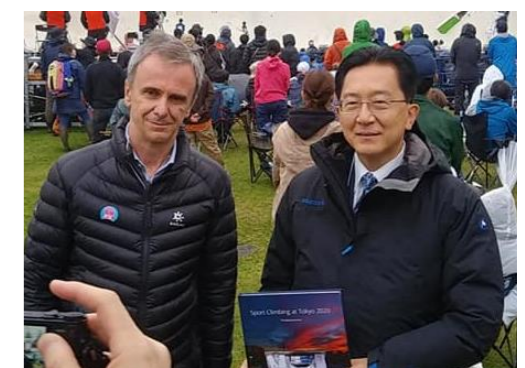
- (3) スタッフ数 (各日)

IFSC	競技	委託事業者等	放送	計
19名	104名	72名	45名	240名

- (3) ボランティア数 (表は“延べ数”であり、実人員数は130名となる)

日程	通訳ボランティア	ボランティア	計
① 10月19日(水)テクニカルトレーニング	2名		2名
② 10月20日(木)男女予選	12名	38名	50名
③ 10月21日(金)男女準決勝	11名	35名	46名
④ 10月21日(金)男子決勝	11名	29名	40名
⑤ 10月22日(土)女子決勝	15名	57名	72名
合計	51名	159名	210名

※ 主な活動内容：通訳業務、受付業務、会場管理業務、駐車場・誘導業務、衛生業務



- (5) 放送関係

- ・ NHK BS1 生中継 (男子決勝、女子決勝)
- ・ JSPORTS、JSPORTSオンデマンド
生中継 (男女準決勝、男子決勝、女子決勝)
- ・ ユーロスポーツ
※ アメリカ合衆国のメディア関連企業、ワーナー・ブラザーズ・ディスカバリーの傘下にあるスポーツ専門放送局。衛星放送やケーブルテレビなどでヨーロッパを中心に世界59カ国、20カ国語で放送
- ・ YouTube (IFSC公式チャンネル) ※再生回数は11月11日現在
男女準決勝 約 62,000回再生
男子決勝 約102,000回再生 (ハイライト約34,000回再生)
女子決勝 約126,000回再生 (ハイライト約23,000回再生)



- (6) おもてなし

- ア 大会参加記念ノベルティ (選手)
いわて復興の歩みパンフレット (英語版)
各種観光パンフレット (英語版)
ご当地手拭、岩手県産リンゴジュース、
- イ 選手用ケータリング
岩手県産リンゴの提供 (流通課との連携)
- ウ 飲食ブース
「いわて食のおもてなしエリア」と題して、岩手県ゆかりの食べ物や、岩手県産食材を使った料理を、来場した観客、参加選手に提供
- エ PR映像
場内モニター及びIFSC公式YouTubeチャンネルで、盛岡市をPRする映像を放映
- オ フラワーセレモニー
岩手県産リンドウをあしらったブーケ
- カ 表彰式
 - ・ プレゼンター 男子決勝：藤沢盛岡副市長、女子決勝：達増知事
 - ・ 介添え 伝統さんさ保存会、ミスさんさ
 - ・ 副賞 (男女上位3名)「南部鉄器」カラーポット

